



広報

No. 303

～ 文教のまち西原 ～

にしはら

町の世帯・人口

(平成9年3月末現在)

世帯数	9,709世帯
人口	30,270人
男	15,339人
女	14,931人
3月の人口移動	
出生	29件
死亡	9件
転入	174件
転出	350件
婚姻	24件
離婚	5件

編集・発行/西原町役場文化広報課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(946)9846 印刷/コロニー印刷



△全国中学校バレーボールの選抜選手の一員として海外遠征に派遣される玉那覇儒大君。

・玉那覇儒大君 全日本中学校
バレーボール海外選抜選手
◎第14回 九州中学校バレーボール
選抜優勝大会出場(県代表)
◎第15回 全九州中学校卓球大会(男)出場

激励祝賀会

△西原東中PTAや父母会ではスポーツで全国本代表・県代表となった西原東中の生徒・運動部を励まそうと激励会を開催した。

スポーツで活躍する西原東中学生徒らを激励

今月の主な内容

- 初の女性三役が誕生 (2頁)
- 手話通訳員を配置 (3頁)
- 議会だより (8頁)
- 町史だより-No. 21-(9頁)
～西原の方言～なめくじ考～
- お知らせでーびる (10頁)

西原東中学校(松川邦雄校長)では、3月17日午後、同校体育館で、激励会を開催し、同校のスポーツで活躍する生徒らを激励しました。

これは、同校の玉那覇^{やすとも}儒大君が全日本中学校バレーボールの選抜選手の一員として海外遠征に派遣されること、男子バレーボール部が県選抜優勝大会(新人)で県内9連覇を達成し、県代表として九州大会に出場すること、男女卓球部がそろって県代表として全九州中学校卓球^{おぐに}小国大会(熊本県)へ参加することから、生徒たちの健闘と活躍を期待し激励しようとPTAや各部の父母会らが中心となって開いたもの。

松川校長のあいさつの後、顧問の先生が各部と生徒を紹介、引き続き、部長たちが大会出場にあたっての抱負や決意を述べました。

初の女性二役が誕生

―収入役に城間美代子氏、教育長に島田賢松氏―

町議会(富 春治議長)は、三月定例会最終本会議の三月三十一日、

執行部から提案のあった収入役と教育委員二人の人事案件について、それぞれ賛成多数で可決しました。

これにより、昨年九月に翁長正貞町長が就任以来、提案していた三役が、臨時議会も含め五回目ようやく決まりました。

西原町の村制時代も含めて

初の女性収入役に決まったのは、前・町民課長の城間

美代子氏(字兼久、五十六歳)。

城間氏は、普天間高校卒業後、

西原村農協などを経て一九六

六年に役場入り、一九九〇年

に出納係長、一九九二年から

町民課長。

四月三日午前、町役場二階

大会議室で、収入役の辞令交

付が行われました。

城間 美代子氏



また、教育委員には元・向

陽高校校長の島田賢松氏(字

翁長、六十一歳)と、町内で

小中学校の学習指導や不登校

児童の相談などに携わってい

る古堅ヤスエ氏(字翁長、四

十五歳)が選ばれました。こ

れを受け、四月八日午後、町

長室で教育委員の辞令交付が

行われ、引き続き行われた教

育委員の互選により島田氏が

島田 賢松氏



町歴代首長16人の“顔”が揃う

―第4代村長・新川文吉氏の肖像写真が仲間入り―

育委員の互選により島田氏が教育長として選出され、四月

三月十七日

午前、町長室

で、第4代村

長・新川文吉

氏の肖像写真

が掲げられま

した。

これは、町

長応接室に飾

られている歴

代町村長の写

真の中で、本

人の写真が

残っていない

ため長い間そ

のスペースが

空いていた第

の肖像写真が、歌手で画



△第4代村長・新川文吉氏の肖像審査のほど完成、町長室に飾られた。(左から翁長正貞町長、新川定義氏、大城盛雄氏、城明氏)

さんのご協力により、このたび完成したため。

第4代村長の故・新川文吉さん(あらかわ・ぶんきち、在任一九二〇―二四年、小那覇出身)は、戦前の一九四二年に死去。役場では、前々から、新川村長の写真を掲げようと努力してきました。

このたび、収入役在任中から歴代町村長の中で第4代村長の掲揚写真の空白を気にかけていた翁長正貞町長を先頭に調査を開始し、町内のお年寄りから家系図など聞き取り



△教育委員に選任された古堅 ヤスエ氏

十八日に教育長の辞令交付が行われました。

収入役は昨年五月から、教育

長は同十月から任期中途の辞任により不在となっていました。

町議会での投票は無記名で行われ、議長を除く出席議員十九人が投票し、結果は城間氏が十二対七、島田氏が十一対八、古堅氏が十三対六の賛成多数で同意されました。

調査を行っていくうち、今年になって大阪に文吉さんの孫の元治がいることが判明しましたが、文吉さんの写真はありませんでした。しかし、よく似ているといわれる二人の息子の写真があったので、それを借用し、城さんに肖像画を依頼しました。城さんは、その写真を元に、文吉さんをよく知るお年寄りや相談しながらデッサンし、写真の顔を虫メガネで見ながら、肖像画(油絵十号)を製作しました。

城さんから町役場への肖像写真の贈呈時には、同じ門中(上後門小・イー・クシジョーグワ)の新川定義さん(八十歳、那覇市職名)や甥の大城盛雄さん(八十一歳、字与那城)も駆けつけ、「よく似ていると思います。上等にできています。」と喜んでいました。

また、大阪在の孫・元治さんに肖像画が贈られました。



△翁長町長から手話通訳員に委嘱された東盛加代子さん(右)。

手話通訳員に

ひがしもり
東盛

かよこ
加代子さん

曜日の午後一時から午後五時
まで、福祉課へ配置されます。
また、手話通訳の必要に応じ

今回委嘱され
た手話通訳員は
一人で、小那覇
に住む東盛加代
子さん。東盛さ
んは、手話通訳
員として毎週火

聴覚または言
語に障害を持つ
人々の福祉向上
を図ろうと、四
月八日午前、町
役場町長室で、
西原町手話通訳
員の委嘱状交付
式が行われまし
た。

て町民課や税務課などへも出
向き、手話通訳をします。

委嘱状を交付後、あいさつ

した翁長正貞町長は「聴覚に
障害を持つ人々の福祉向上の
ために、ご協力ください」と

東盛さんを激励しました。こ
れに対し東盛さんは「行政用

語や手続きを分かりやすく伝
えるのが難しい。必要とする

人の力になれるよう頑張りま
す」と応えていました。

なお、手話通訳員に対する
お問い合わせ等は、町役場福

祉課 ☎945-5311まで。

町民と行政のパイプ役・ 事務担任者に委嘱状を交付

このほど平成九年四月から
平成十年三月末日までの事務
担任者が決まり、その委嘱状
交付式が、四月一日午後、町役
場二階会議室で行われました。

を結ぶパイプ役として町行政
発行の広報紙等の配布や調査
事務などの委託業務を行いま
す。住民との距離が近いこと
を理由に、原則として区長が
担当しています。

委嘱状交付式では、各行政
区から推薦された三十一人に
対し、翁長正貞町長から委嘱
状が交付されました。

なお、各区の事務担任者は

次の通り

(敬称略)

番号は行政
区番号)。

①幸地
仲宗根 精市
字幸地223
九四四一八四八



⑦上原
大城 盛廣
字上原二五一
九四五一四八〇二



⑧翁長
城間 敏明
字翁長六四四
九四五一一七五二



⑬県営内間団地
中村 盛健
字内間四三二
九四五一四三三二



⑯掛保久
米須 輝子
字掛保久一七二
九四五一一七六一



②幸地高層住宅
大神田 壽子
字幸地九八一
九四五一一三三四



②坂田高層住宅
前田 純
字幸地四六一
九四六一七二二



③幸地
幸地 幸地
字幸地二二二
九四五一一三三四



④幸地
幸地 幸地
字幸地二二二
九四五一一三三四



⑤森川
島袋 成喜
字森川四三二
九四五一一六六二



④徳佐田
平良 ヨシ子
字徳佐田七三
九四五一一五五三



③棚原
伊波 時男
字棚原二七一
九四六二七八五



②幸地ハイッ
小湾 清美
字幸地九七四
九四六二七八五



⑪津花波
町田 宗助
字津花波二五
九四五一九七五二



⑫西原台団地
津波古 元義
字津波古四四
九四五二〇八六二



⑬小橋川
宮城 一枝
字小橋川五四
九四五二〇八六二



⑭内間
新川 善一
字内間四三
九四五一九五四〇



⑮県営内間団地
中村 盛健
字内間四三二
九四五一四三三二



②美咲
崎原 裕右
字我謝二四一
九四五二二六二二



③我謝
城間 義光
字我謝二六
九四六一三三四二



④幸地
砂川 里美
字砂川二二二
九四五二〇六八六



⑤幸地
大神田 壽子
字幸地九八一
九四五一一三三四



⑥幸地
大神田 壽子
字幸地九八一
九四五一一三三四



芸大生の山川さんが 卒業記念の彫刻を贈呈

沖縄県費留学生として県立芸大で一年間学んできた山川・ミルタ・トミコさん(二十六歳、ペルー出身)が、三月十四日午前、町役場を訪れ、卒業記念作品の彫刻四点を西原町に寄贈しました。

山川さんは、ペルーの美術大学を卒業後、自分のアトリエを構え活動していました。が、芸術的な刺激を求めて県費留学生として沖縄へ来ました。このたび、県立芸大を卒業することになり、大きくて

持ち帰れない卒業記念作品をどうかどうか案じていたところ、知人から『文教のましろ、西原』なら芸術に理解があるのでは』と勧められたのがきっかけとなり、今回の作品寄贈となりました。

山川さん自身が「ペルーでは日本的な作品と言われ、ここではペルー的な作品と言われました。沖縄はなんといつても海がきれい。作品には、こちらでの影響がにじんでいると思う」と語る寄贈作品は、



△卒業記念作品を西原町へ寄贈した芸大生 山川・ミルタ・トミコさんと、その作品「恋人」。

妊婦をイメージした「恋人」、大きな亀をモチーフにした「あなたの小箱」、南米の強い日差しをイメージさせる「太陽」など個性的なもの。山川さんの作品寄贈に対して、翁長正貞町長は「この作品を通して山川さんと西原町民の関係が永久に続くよう、町内に展示し、町民の文化意識高揚に役立てたい」とお礼

を述べ、感謝状と記念品を贈りました。

山川さんの作品は、町中央公民館の入り口左側に「恋人」が展示されています。あとの作品は、現在のところ展示場所がないため、資料室に保管されています。町民のみならず、町中央公民館へお越しの際は、是非ご覧になって下さい。



沖縄県からのお知らせです。

5月は自動車税の納期です

まだの方は、お早めに最寄りの銀行・農協等で納めてください。
※問い合わせ 自動車税事務所 ☎098(879)1627
沖縄県

建学の志に立ち返り平和の島実現を

—キリ短が創立40周年記念式典を開催—

ほか卒業生、県内大学の学長らが多数出席。戦争で荒廃した郷土の復興を願った建学の理念「国際的平和の島の実現」

沖縄県キリスト教短期大学(原喜美学長)の創立四十周年記念式典が、四月六日午後、同校チャペルで開かれました。

を確認し、国際性豊かな人材の育成や三年後の四年制大学設置へ向けての発展を誓いました。

同短大は、一九五七年、沖縄キリスト教団が首里教会内に沖縄キリスト教学院として創設し、これまで七千七百人余の卒業生を送り出し、四月九日で満四十年を迎えます。比嘉國男理事長は式辞で

「当初は入学生二十五人、職員との給与も支給するとすぐ学校運営費として寄付してもらった」と述べ、二十一世紀に向け平和を願い国際社会で通用する人材育成の目標を掲

げました。

式典は弦楽と合唱の賛美歌が流れる厳かな雰囲気の中進められ、歴代の学長らへ感謝状が贈られたほか、初代学長の故仲里朝章氏らの名を冠したチャペルや図書館の命名の披露、同校発展に尽力した故人を追悼しました。また、大田昌秀県知事(代読)や翁長正貞町長らが来賓祝辞を述べました。

記念講演では十五期生で国連の障害者問題専門官の高嶺豊さん(四十八歳)が「アジア太平洋地域の一人として」と題し講演しました。

福祉教育への取り組みを考えよう

——福祉教育セミナーを開催——

学校や地域で福祉教育を推進しようと、町教育委員会、町社会福祉協議会、市民団体「コミュニティおきなわ」三者の共催による福祉教育セミナーが、四月十一日午後、町中央公民館大ホールで開かれ、教育関係者や福祉関係者など町内外から多数の人々が参加しました。



△4人のパネラーによるシンポジウムも開催された。

セミナーは、島元 巖さん（元・九州地区普通科高校校長会会長、元・県立図書館館長）の講演と、四人のパネラーによるシンポジウムの二部構成で行われました。

『これからの福祉教育』と題した講演の中で、島元さんは「自分の生き方・在り方は問題として福祉に取り組む心」を育てることが教育の第一義であると述べ、「福祉の心を持ち、社会に貢献できる人間を育成することが教育であり、両者は一体のものである。できることから始めよう」と会場に呼びかけました。引き続きシンポジウムが開かれ、地域や学校での福祉教育のすすめ方をテーマに、コーディネーターの石原絹子さん（コミュニティおきなわ代表）が司会進行する中、四人のパネラーが意見発表を行いました。パネラーは伊集庸子さん（那覇市立古蔵中学校教諭）、比嘉美也子さん（浦添市教育委員会指導課）、小波津 周平さん（町社会福祉協議会ボランティア・コーディネーター）、上里一之さん（コミュニティおきなわ福祉教育部会員の四氏。伊集さんは『福祉教育研究報告』と題し、所属する中学校の全教科で福祉教育に取り組んだ成果を発表、「思いやりの心を育てるには、体験学習を通して学ばせることが大切」と述べました。比嘉さんは『浦添市の福祉教育の現状』と題し、昭和六十一年に初の指定校となった浦添高校から、今では、保育園から高校まで三十六校（平成九年度は四十二校を予定）にまで膨らんだ福祉教育への取り組みと経過を発表、「これまでの取り組みで福祉教育



△福祉教育セミナーの模様

で培ったネットワークは、点から線となった。今後、面へと広げていくことが課題」と述べました。

小波津さんは『西原町のボランティア活動の現状』と題し、町内のボランティアグループの活動や小学生から大学生を対象に行うボランティアスクール、保育園や学校でのボランティア活動を紹介、石原さんが「ボランティアスクール」を体験した子どもたちが、その後、学校や地域、家庭で活動する環境づくりが必要ではないか」と課題を述べました。上里さんは『障害者の視点からー福祉教育プログラム研究報告ー』と題し、所属するコミュニティおきなわでの活動状況や学校と地域におけるそれぞれの福祉教育プログラムの紹介、「子ども

やお年寄り、障害を持つ人にとって、住みよい安全なまちには、実は誰にとっても安心して暮らせるまちであり、共に生きる社会を考えるパートナーとして、障害を持つ人も社会的資源＝人材です」と力強く訴えました。

各パネラーの意見発表後には、会場の参加者も交えて活発な質疑応答や提言が行われ、本町の福祉教育への住民意識の高さを物語っていました。

町赤十字奉仕団が

平成九年度総会

町赤十字奉仕団（大城富士子委員長）は、四月十一日午後、町中央公民館で、平成九年度定期総会を開催しました。

総会では、平成八年度の活動経過報告や決算報告、監査報告、平成九年度の活動計画案や予算案などを審議し、全会一致で承認されました。

また、長嶺良造県支部事務局長（代理）や分区長・翁長正貞町長が激励のあいさつをしました。



△学校給食功労で表彰された
宮城次郎氏(右)。



△学校給食功労で表彰された
調理員・桑江良彦氏(右)。

学校給食功労で桑江さん、宮城さんが表彰される

本町の学校給食共同調理場の調理員・桑江良彦さんと前所長の宮城次郎さんの2人が、第28回中頭地区学校給食研究大会で、学校給食の充実・発展に多大な貢献をした功績が認められ、功労者表彰を受けました。

同研究大会は、学校給食の意義と役割について認識を深め、その指導と管理運営の改善充実を図ろうと、中頭地区の教育委員会、PTA、栄養士らで構成する中頭地区学校給食研究協議会(会長・新川秀隆石川中学校校長)が、毎年開催しているもので、今回は2月15日に「吉の浦会館」(中城村)で開かれました。

功労者表彰の規程では、表彰資格は勤続年数が、学校給食調理員が20年以上、栄養士が15年以上、学校で給食指導にあたる先生が10年以上、調理場所長が4年以上となっています。

桑江さんは、学校給食共同調理場に勤めて23年。調理場に採用されるとすぐ調理師学校へ通い、調理師の免許を取るなど努力家。

また、宮城さんは、所長在任中、調理場の管理運営や小学6年生を対象とした「お別れバイキング給食」の実施など学校給食の意義と役割について児童や親たちの認識を高めたことなどが評価されました。



△愛泉園まつりで作品展示コーナーに展示された作品に見入る親子づれ。

愛泉園と「はばたき共同作業所」がまつりを開催

「はばたこう 未来に向かって」をテーマに、3月9日、町中央公民館で、第6回愛泉園春まつり(社会福祉法人 琉球溢愛会)が行われ、大勢の関係者や一般町民でにぎわいました。

会場には、日ごろの活動の成果を示す作品展示コーナー、ステージでの演奏会、愛泉園でつくった野菜の即売コーナーなどが設けられ、どこにもにぎわっていました。

また、隣の町社会福祉センター広場では、「はばたき共同作業所」の「はばたきまつり'97」も開かれ、作業所の園生の作った作品・作物等の紹介コーナーやゲームコーナーが設けられ、子どもたちでにぎわっていました。

まの ちの 話 題



△パレードで交通安全を訴えた。

交通安全を願い街頭パレード

西原町交通安全推進協議会(会長・翁長正貞町長)や浦添地区交通安全協会(手登根 勇会長)、浦添警察署(東恩納 兼吉署長)が主催する浦添西原地区の春の全国交通安全運動出発式が、4月4日午前、町中央公民館で開催されました。

愛和保育園幼児交通安全クラブの子供エイサーが場を盛り上げた後、翁長会長があいさつし「交通安全はみんなの願い」と述べました。引き続いて、東恩納署長が「幼児とお年寄りの事故防止を最重点に取り組む」など安全運動の重点目標を述べました。

出発式終了後、西原高校マーチングバンドを先頭に、浦添地区交通安全協会やはばたき共同作業所のみならず約300人が、町中央公民館から翔南製糖工場までの1.5キロメートルを街頭パレードし、沿道の人々や道行くドライバーらに交通安全を訴えました。



△「新入学おめでとう」と、母子父子家庭等の新入学児童生徒を激励。

新入学児童生徒を激励

「新入学おめでとう」と、町・町社会福祉協議会・町母子寡婦福祉会の主催による平成9年新入学児童生徒激励会が、3月23日午前、町社会福祉センター広間で開かれました。

激励会では、翁長正貞町長、宮平吉太郎社協会長、阪本登代子母子寡婦福祉会会長らがそれぞれ主催者あいさつ、祝辞、会活動の意義について述べ、母子父子家庭等の新入学児童生徒とその父母たちを激励しました。

あいさつに引き続いて、3主催団体から新入学児童生徒へ祝い金と記念品が贈られました。

また、激励会の前には、みんなで和気あいあい輪投げゲームをして楽しみました。

激励会后、交流会が開かれ、児童生徒や父母、関係者らが一緒になって食事をしたり話したりして、懇親を深めました。



△約200人が参加した町学推協の平成8年度(第12年次)実践研究発表会。

二百人が参加しました。
町学推協が「人間性豊かな
文教のまちづくり」を基本目標
に掲げ、「豊かな感情と確かな
学力の形成するには地域ぐる

キーワードは“生涯学習”

平成8年度(第12年次)町学推協実践研究発表会

町地域ぐる
み基礎学力向
上推進協議会
(町学推協、
松原聡会長)
と町教育委員
会は、二月二
十日午後、西
原南小学校
で、平成八年
度(第12年次)
の実践研究
発表会を開
催、関係者約

みの活動をどのようにすすめる
か」をテーマに活動を始めて十
二年。児童生徒の学力が中頭郡
で一位を保持しているほか、バ
レーボールやサッカー、ソフト
テニス、少年野球といった球技
や剣道・薙刀といった武道など
でも県内・九州で活躍するなど、
学力・スポーツをはじめとする
さまざまな分野で着実な成果を
挙げています。

同発表会は、西原南小学校
の全学年・全学級の公開授業
と体育館での全体会という日
程で行われました。
全体会では、松原会長のあ
いさつに引き続き、泉川利夫
町教育長職務代理執行者、翁
長正貞町長があいさつし、こ
れまでの同協議会の取り組み
成果への評価と会活動を継続
する重要性に触れ、関係者を
激励しました。

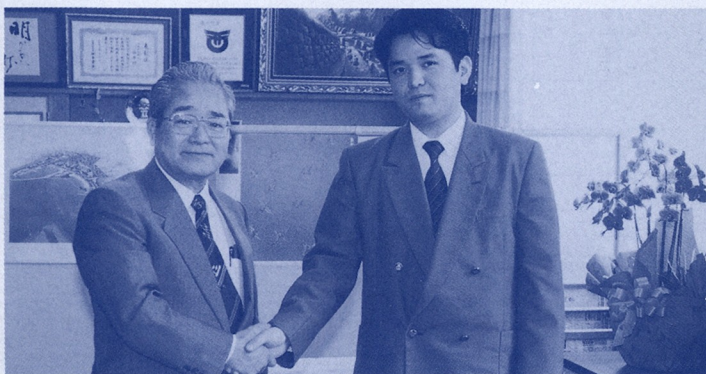
その後、田港朝勝町学推協
事務局長が研究経過の概要に
ついて発表、生徒の意見発表、
学校部会と地域部会からの実
践研究発表、発表に対する会
場の参加者たちからの質疑・
意見、安里昌次郎中頭教育事
務所主任指導主事による指導
講評などがありました。

また、全体会に先立ち、同
協議会の設立・運営に尽力さ
れた與那嶺 浩氏に対して功
労表彰が贈られました。受
賞後あいさつした與那嶺氏は
「この表彰は地域の方々や諸
先生のもの。」と受賞の喜び
を語り、「子どもや教師、親
も生涯を通していかに自分を
高めていくか。学ぶことを知
り、好み、楽しむという向学
の心が大切です。初心に返っ
て頑張ってほしい」と会場の
参加者や同協議会関係者を激
励しました。

今月の人

海外青年協力隊員としてエチオピアへ

與儀 修さん(小波津)
よ ぎ おさむ



△海外青年協力隊員として、エチオピアへ派遣される與儀 修さん(右)と與儀さんを激励する翁長町長(左)

平成8年度3次海外青年協力隊員としてエチオピアへ技術協力
にいくことになった與儀 修さん(28歳)が、3月28日午後、翁長正
貞町長を表敬訪問し、参加にあたっての決意を述べました。

與儀さんは、23歳頃から協力隊員として参加したいという強い希
望を持っており、去年5月にそれまで勤めていた会社を辞め、今回、
念願かなって隊員となりました。

翁長町長から志望動機を尋ねられた與儀さんは「一番の動機は、
どれだけできるのか自分を試してみたかったからです。また、困っ
ている人たちがいて、そのために自分ができることをしてみたい、
視野を広げたいとも思いました」と、はきはき応えていました。

エチオピアは、水道施設が普及しておらず、井戸を掘って水を
汲み上げて使用しており、與儀さんは水を汲み上げるポンプの発電
機など電気機器関係の修理・保全などを指導する予定です。

「教えてやろうでなく、何かを学び取りたい」と語る與儀さんに、
翁長町長は「健康に気をつけて、町の後輩たちのよい見本となるよ
う頑張ってください」と激励しました。

〈ひとくち メモ〉

【青年海外協力隊】

東南アジア、西アジア、アフリカ、中南
米、大洋州地域の開発途上国、東欧諸国な
どへ技術援助を図るODA(政府開発援助
=Official Development Assistance)の一
環として昭和40年(1965年)に発足。平成
8年度は57カ国へ約2,400名の青年が派遣
され、活躍しています。

【エチオピア】

エチオピア連邦民主共和国(Federal
Democratic Republic of Ethiopia、略して
ETH)。アフリカ北東部に位置する。国土
の大部分は高原で、西部は海拔2,000～
3,000メートルの高地、南東部はオガデン
台地を中心に砂漠が広がっている。人口
5,494万人(1994年)、面積122.2万km²(日
本の約3.3倍)、首都アディスアベバ(191.3
万人、1990年)、政体一共和制、憲法一1987
年2月新憲法制定、議会一制憲議会(議席
数547)、政党一エチオピア人民革命民主
戦線、オモロ解放戦線、元首一ネガソ・ギ

ダダ(NEGASO Gidada)大統
領、首相タミラト・レイネ
(TAMIRATO Layne)、言語一
アムハラ語(公用語)、英語。



町議会だより

平成九年第三回西原町議会

定例会が、三月十一日から三

十一日まで会期二十一日間に

わたって開催され、提出議案

は予算十件、決議・意見書五

件、収入役の選任や教育委員の任命同意等で、結果は継続審査一件を除くすべての案件が原案のとおり可決・同意されました。

また、五日間にわたる一般質問は、十九名の議員が行ないました。

【米軍用地特別措置法の改正に反対】

三月定例会の最終日である三月三十一日に「駐留米軍用地特別措置法の改正に反対する決議」を全会一致で可決しました。決議は、「基地の整理縮小を求める県民の要求に

逆行し、沖縄県だけに適用される差別的な立法であり断じて容認できない」としています。

【議員への脅迫排除宣言と百条委員会の設置】

三月二十四日に町内の建設業者が町議を脅迫して逮捕さ

議案番号	議 案 名	結 果
議案第 6 号	◇平成8年度西原町国民健康保険特別会計補正予算について	全会一致原案可決
議案第 7 号	◇平成8年度西原町土地区画整理事業特別会計補正予算について	〃 〃
議案第 8 号	◇平成8年度西原町水道事業会計補正予算について	〃 〃
議案第 9 号	◇平成8年度西原町一般会計補正予算について	〃 〃
議案第 10 号	◇西原町職員定数条例の一部を改正する条例について	〃 〃
議案第 11 号	◇西原町職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例について	〃 〃
議案第 12 号	◇西原町中央公民館の設置及び監理に関する条例の一部を改正する条例について	〃 〃
議案第 13 号	◇西原町都市公園条例の一部を改正する条例について	〃 〃
議案第 14 号	◇西原町公共下水道事業特別会計条例の制定について	〃 〃
議案第 15 号	◇平成9年度西原町国民健康保険特別会計予算について	〃 〃
議案第 16 号	◇平成9年度西原町老人保健特別会計予算について	〃 〃
議案第 17 号	◇平成9年度西原町土地区画整理事業特別会計予算について	〃 〃
議案第 18 号	◇平成9年度西原町公共下水道事業特別会計予算について	〃 〃
議案第 19 号	◇平成9年度西原町水道事業会計予算について	〃 〃
議案第 20 号	◇平成9年度西原町一般会計予算について	〃 〃
議案第 21 号	◇沖縄県漁業信用基金協会の会員になることについて	〃 〃
陳情第 166号	◇「沖縄県立看護大学（仮称）」についての陳情書について	〃 採 択
意見書第 2 号	◇「沖縄県立看護大学」についての意見書について	〃 原案可決
議案第 43 号	◇西原町特別職報酬等審議会条例の制定について	〃 〃
要請第 168号	◇上原区公民館の建設に関する要請について	〃 採 択
陳情第 172号	◇撤去工事の分離発注について（再資源化）の陳情書について	委員会付託
要請第 174号	◇米軍用地特措法「改悪」の閣議決定及び国会上程に反対する貴議会での決議を求める要請書について	全会一致採択
陳情第 175号	◇米軍用地収用特措法の改悪に反対する決議を求める陳情について	〃 〃
決議第 2 号	◇駐留用地特別措置法の改正に反対する決議について	〃 原案可決
決議第 3 号	◇町議会議員脅迫に係る公共工事入札指名・発注制度の調査に関する決議について	〃 〃
決議第 5 号	◇西原町議会議員の議会活動に対する脅迫・暴力排除宣言について	〃 〃
決議第 4 号	◇閉会中の議員研修会に関する決議について	〃 〃
同意第 10 号	◇収入役の選任について	賛成多数同意
同意第 11 号	◇教育委員会委員の任命について	〃 〃
同意第 12 号	◇教育委員会委員の任命について	〃 〃

町職員人事異動一覧

(一) 内は前職名・所属課

れた事件を受け、町議会は三月定例会最終日の三十一日、地方自治法に基づく調査特別委員会（※同法百条に記述されていることから百条委員会ともいう）の設置を全会一致で決議しました。また、いかなる脅迫や暴力も根底から排除するとアピールする「西原町議会議員の議会活動に対する脅迫・暴力排除宣言」も全会一致で可決しました。

【課長職】

▽生涯学習課長・新垣貞正（昇任、生涯学習課課長補佐）

▽学校給食共同調理場所長・呉屋 清（生涯学習課課長）

▽教育委員会指導主事主幹・新島 悟（県からの派遣指導主事）

▽町民課長・糸数善昭（昇任、児童福祉係長）

【新規採用】▽総務課・宮城恵

《主事》▽税務課・上原すが子

《主事》▽企画財政課・宮國裕

子《主事》▽坂田保育所・福治

朝奈《保母》▽保健衛生課・與

那原素子《保健婦》▽保健衛生

課・神山純子《保健婦》▽土木

課・知花秀隆《技師》▽都市計

画課・外間武克《技師》▽西原

保育所・仲宗根之寛《調理員》

▽国民健康保険課・谷久保達弥

《主事》

【退職者】

▽新川美代子（学校給食共同調

理場所長）▽小波津稔（税務課

長補佐）▽與那嶺光雄（国民健

康保険係長）

母子保健推進員名簿

平成9年度～平成10年度

担当区	氏名	住所	TEL
幸地・坂田高層	与那嶺 絹子	幸地160	945-5571
幸地高層・ハイッ	眞 謝 江美子	幸地988-3	945-1829
棚原・徳佐田・森川・千原	桃 原 セツ子	棚原800-1	945-4025
上	原 金 カヨ	上原161-48	945-6266
翁	長 真栄城	翁長148	945-4902
翁	長 金 城 春子	翁長154	945-9108
坂	田 下 地 トシ子	幸地321 C-48	946-9895
呉	屋 呉 屋 定子	呉屋22	945-6205
津花波・小橋川・西原台団地・内間	大 城 静 枝	内間6	945-5471
県営内間団地	島 田 和 子	内間411-2 団地4-201	945-6896
嘉手苅・掛保久	高江洲 キヨ子	嘉手苅70	946-2406
小 那 那 覇	吉 田 里津子	小那覇41玉那覇方	945-1070
小 那 那 覇	照 屋 幸 子	小那覇131-2	945-3026
平	園 桃 原 恵 子	与那城220-1 与秀A201	945-3241
兼	久 奥 浜 末 子	兼久148	945-8979
与 那 城	宮 平 政 子	与那城168	945-3590
美	咲 小橋川 美佐江	我謝241-67	945-9628
我	謝 新 垣 和 子	我謝711-2	945-3482
西 原 ハ イ ッ	山 城 茂 子	我謝8-108	945-6540
安 室 ・ 池 田 ・ 桃 原	喜屋武 ハツ子	安室302	945-9460
小波津・小波津団地	呉 屋 光 子	小波津156	945-7867
県営西原団地	与那覇 利 江	小波津44県営西原団地4-306	946-6386

母子保健推進員の委嘱状の交付式が、四月九日、町役場二階大会議室で行われました。任期は二カ年。

本町の母子保健推進員活動は、昭和五十三年四月一日から二人でスタートし、翌年に九人、現在では二十四人が活動しています。母子保健推進員は、乳児一般健診や一歳六カ月児健診、母親学級などといった母子事業への協力や各種講演会の開催、乳幼児のいる家庭を訪問して行う母子保健事業の紹介、母子保健の相談などを行います。

母子保健推進委員、決まる

水道メーター検針区域及び日程表		平成九年四月一日現在	
地域	地 域 名	検針日	担当者
幸地	幸地	4月6日	栗原弘子
幸地高層住宅	幸地高層住宅	4月7日	栗原弘子
坂田	坂田ハイッ	8月9日	城間律子
上	上 翁	10月11日	新川洋子
棚原	棚原	12月13日	新川洋子
徳佐田・森川・千原	徳佐田・森川・千原	14月15日	新川洋子
下	下 翁	16月18日	新川洋子
小波津	小波津	4月5日	新川洋子
呉屋・津花波	呉屋・津花波	6月7日	新川洋子
小波津	小波津	8月9日	新川洋子
小波津	小波津	10月11日	新川洋子
小波津	小波津	12月13日	新川洋子
小波津	小波津	14月15日	新川洋子
小波津	小波津	16月18日	新川洋子
小波津	小波津	18月20日	新川洋子
小波津	小波津	20月22日	新川洋子
小波津	小波津	22月24日	新川洋子
小波津	小波津	24月26日	新川洋子
小波津	小波津	26月28日	新川洋子
小波津	小波津	28月30日	新川洋子
小波津	小波津	30月1日	新川洋子
小波津	小波津	1月2日	新川洋子
小波津	小波津	3月4日	新川洋子
小波津	小波津	5月6日	新川洋子
小波津	小波津	7月8日	新川洋子
小波津	小波津	9月10日	新川洋子
小波津	小波津	11月12日	新川洋子
小波津	小波津	13月14日	新川洋子
小波津	小波津	15月16日	新川洋子
小波津	小波津	17月18日	新川洋子
小波津	小波津	19月20日	新川洋子
小波津	小波津	21月22日	新川洋子
小波津	小波津	23月24日	新川洋子
小波津	小波津	25月26日	新川洋子
小波津	小波津	27月28日	新川洋子
小波津	小波津	29月30日	新川洋子
小波津	小波津	31月1日	新川洋子

※水道検針については、特別の事情がない限り、日程どおり行いますので、協力をお願いします。

町史だより
No.21

西原の方言

なめくじ考

そろそろ雨の日が多くなってきました。はじめしてていやだなーと思いつつ、わが県の水事情を考えるとやっぱ雨はよろこばなくちゃ。さて、雨降りに喜んでるのは、人間だけではありませんね。たとえばなめくじ。標準語ではなめくじといいますが、西原の方言でなんというのか知っていますか？

これまで約半数の集落の方言の調査を行ってきましたが、このなめくじ、これは集

落によって呼び方が違うんです。ちよつと面白いので取り上げてみましょう。

嘉手苅では、アングムサーとかユダヤムサー（虫のことをムサーというんですね）。津花波でもユダヤムサーというようです。また、幸地でもユダヤムサーと呼ぶとのこと。

我謝ではアドウナブヤー、安室にいくとナディナブヤーとなります。

また、棚原はハナダイムシと呼んでいるようです。

掛保久・呉屋の呼び方はいっしょで、ナンドウラムサー。

ユダイー（よだれ）とかハナダイ（はなみず）というのは何となく分かるような気がするんですが、アドウナブヤー・ナディナブヤーっていったいぜんたい…。

みなさんのところでは何と呼んでいるのでしょうか？

現在、方言調査はまだやっ

電話の加入権の公売

町税徴収と滞納町税の円滑な解消のため、差し押さえ中の電話加入権の公売を実施します。

公売実施日

平成9年5月28日（金）※受付 14:00～14:30

西原町役場2階大会議室

※印鑑（認印）を持参して下さい。

詳しいことは、西原町役場税務課へ

☎ 945-4729（内線144）

と半分にさしかかったところであります。なめくじの呼び方が全集落でどう違うのかは今後の調査のお楽しみといったところでしょうか。

しかしこのなめくじたちも他地域では結核の薬として生で人間に食されていた（『沖縄民俗薬用動物誌』）といえますから、ハナダイとかユダヤーなんて呼んだらなめくじに失礼？

ちょっとお知らせ

5月19日(月) 住民健診

（16歳以上で、学校・職場で健診を受けていない町民、各字公民館、23日、26日、28日、30日問合わせ 保健衛生課 ☎945-5013）

【平成9年度狂犬病予防注射日程表】

平成9年5月25日(日曜日)

午前	時間	場所
幸地	9時00分～9時45分	幸地公民館
幸地ハイツ	9時50分～10時05分	幸地ハイツ入口
坂田	10時15分～11時15分	坂田自治会事務所
棚原	11時25分～12時00分	棚原公民館
午後	時間	場所
徳佐田	1時15分～1時35分	徳佐田公民館
森川・千原	1時45分～2時00分	森川公民館
上原	2時10分～2時30分	上原公民館
西原台団地	2時40分～3時20分	玉城商店前広場
翁長	3時30分～4時00分	翁長公民館

平成9年6月1日(日曜日)

午前	時間	場所
呉屋	9時00分～9時30分	呉屋公民館
津花波	9時40分～10時20分	津花波公民館
小橋川	10時30分～11時00分	小橋川公民館
内間	11時10分～11時30分	内間公民館
掛保久	11時40分～12時00分	掛保久公民館
午後	時間	場所
小那覇	1時15分～2時00分	小那覇公民館
嘉手苺	2時10分～2時40分	嘉手苺公民館
平園	2時50分～3時20分	海邦銀行向い広場
兼久	3時30分～4時00分	兼久公民館

※料金

1. 予防注射手数料 2,270円
2. 注射済票交付手数料 530円
3. 登録申請料 3,000円

平成7年度(1995年)以降に、登録を受けた犬は、登録の必要はありません。

上記に該当する方は、犬鑑札を必ず持参した下さい。

合 計 5,800円

※都合のよい日・場所で

予防注射を受けて下さい。

狂犬病予防注射のお知らせ

狂犬病予防注射を左記の日程で実施いたします。生後九十一日以上以上の犬は、登録をすることと、毎年一回の予防注射を受けることが義務づけられています。

犬を飼っている家庭は、必ず予防注射と登録をしてください。なお、平成七年度(一九九五)以降、登録を済ませた犬は、毎年一回の予防注射のみになります。

詳しくは町役場保健衛生課へ ☎九四五・五〇二三

お知らせ
でーびる

案内・募集
5月

【西原町役場】

総務課	☎945-5011
選挙管理委員会	〃
文化広報課	☎946-9846
福祉課	☎945-5311
町民課	☎945-5012
納税課	☎945-5193
税務課	☎945-4729
国民健康保険課	☎945-4791
保健衛生課	☎945-5013
企画財政課	☎945-4533
議会事務局	☎945-5005
土木課	☎945-4415
都市計画課	☎945-4496
区画整理課	☎945-9050
産業課	☎945-4540
農業委員	☎945-5281
水道課	☎945-4934

【西原町教育委員会】

教育総務課	☎945-3655
生涯学習課	〃
学校教育課	〃
教育相談室	☎945-3656
町民体育館	☎945-8095
町民陸上競技場	☎944-1146
町中央公民館	☎945-3657
	☎946-6857
学校給食共同調理場	☎945-4935
西原児童館	☎945-4393
西原東児童館	☎944-0976

広報係から

ち、広報を担当して早や四年がた
入りとうとう四月から五月に
目を見張るものがあふれ、歳月には
重みを感じます。その成長ぶりは、情けな
いもの。なんでもねー。(あ)

春の行政相談所を開設



▲行政相談委員の與那嶺絹子さん

◎と き：5月21日(水)午前10時～午後4時まで

◎ところ：西原町役場2階第2会議室

年金や保険などあなたの身近な苦情や要望を受け付けます。
総務庁長官から委嘱された行政相談委員が相談に応じます。

行政相談委員は 與那嶺 絹 子 さんです。

連絡先 ☎ 945-5571(自宅)

☎ 946-9846(町役場文化広報課)

■総務庁 沖縄行政監察事務所の行政苦情110番■

☎098(867)1100(夜間は、留守番電話)

5月19日(月)～25日(日)は行政相談週間です！

5月21日(水) 春の行政相談所を開設 (10:00～16:00 町役場2階第2会議室)

始めました!!

E型 デイ・サービスセンターについて

□目的

西原町に在住する痴呆性老人に対し、通所の方法により各種のサービスを提供することによって、心身機能の維持向上等と、家族の身体的・精神的な苦勞の軽減を図ることを目的とする。

□事業内容

①基本事業

ア) 生活指導…月に1回利用者とその家族を含めた介護者教室を行っていきます。

イ) 養護…一人一人にあった援助を展開していきます。

ウ) 健康チェック…看護婦による血圧等のチェックと健康相談・助言を行います。

エ) 送迎…自宅のベットからベットまでの送迎をします。

②通所事業

ア) 給食サービス…栄養士の栄養指導のもと、その人にあった形態の食事を準備します。

イ) 入浴サービス…特別浴槽も準備されており、様々な状態にあわせ援助を行います。

□実施主体・・・西原町

□実施施設・・・社会福祉法人がじゅまる会 特別養護老人ホーム守礼の里

□実施開始・・・平成9年4月21日

□利用対象者・・・西原町に居住するおおむね65歳以上のお年寄りで、痴呆症と診断された方。

□利用日数・・・最高で月曜から金曜までの週5日の利用が可能です。

□利用時間・・・午前9時30分～午後4時迄

□利用料金・・・入浴料 200円 食事料 500円

E型デイサービスに関する問い合わせ先

西原町役場福祉課 ☎ 945-5311

在宅介護支援センター守礼の里 ☎ 945-0023

母親クラブ会員募集中!

母親クラブは、『町の子は、みんな我が子』を合言葉に、児童館を拠点として活動をする組織です。

只今、下記のクラブを行っています。あなたも母親クラブに入って、一緒に子育て楽しみませんか。

そのほか、親子交流・レクリエーション・育児講座の開催など楽しい活動をすすめています。詳しいことは各児童館へお問い合わせ下さい。

西原児童館

(☎ 九四五―四三九三)

☆親子であそぼう
さくらんぼクラブ

・毎週火曜日 午前10時30分
～11時30分

・対象 ○オ―四才の幼児と
保護者

☆幼児クラブ

・毎週木曜日 午前10時30分
～11時30分

・対象 ○オ―四才の幼児と
保護者

☆おやつづくりクラブ

・毎月第二金曜日 午前10時
～12時

・対象 一般

西原東児童館

(☎ 九四四―〇九七六)

☆トールペイント教室

・毎週月曜日 午前10時～12時

・対象 一般

☆人形劇クラブ

・毎週水曜日 午前10時～12時

・対象 一般

☆軽スポーツクラブ

・毎週水曜日 午前10時～12時

・対象 ○オ―四才の幼児と
保護者

児童手当

児童手当は、児童を養育している人に手当を支給することにより、家庭における生活の安定と、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的としています。

○支給の対象

児童手当は、3歳未満の児童を養育している人に支給されます。ただし、前年の所得（1月から5月までの月分の手当については前々年の所得）が一定額以上の場合には、所得制限により児童手当は支給されません。

○児童手当の額

第1子 5,000円（月額）
第2子 5,000円（月額）
第3子以降 10,000円（月額）

○児童手当の支給

児童手当の支給は、認定請求をした日の属する月の翌月から開始（一部特例があります）され、支給事由の消滅した日（転出・3歳到達等）の属する月分で終わります。

なお、手当は2月、6月、10月にそれぞれの前月分までが支給されます。

※申請主義となっていますので、出生届、転入届を提出した方で児童手当受給該当者は、福祉課窓口で申請して下さい。

問い合わせ先 西原町役場福祉課・児童手当係
TEL 945-5311（内線123）

国民年金に加入していますか？

加入者は3種類にわかれます。
あなたも必ずどれかに該当します。

■第1号被保険者 20歳～60歳未満

自営業者・自由業者・農林漁業者・無職などの人とその配偶者。学生。

※第2号・第3号被保険者に該当しない人。



国民年金に加入する人



国民年金には20歳から60歳になるまでの、職業や所得に関係なく、すべての人が加入します。



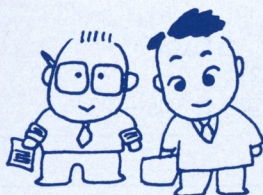
学 生 も20歳になったら

国民年金に加入します。

■第2号被保険者 就職時～65歳未満

厚生年金・各種共済組合の加入者（現役サラリーマンや公務員など）。

※届け出をしなくても国民年金に加入していることになります。



平成3年4月から、20歳以上の学生の加入が義務づけられ、学生であっても保険料を納めることになりました。



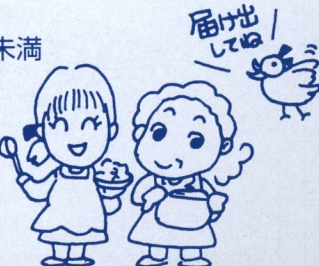
どうして

学生なのに加入するの？

■第3号被保険者 20歳～60歳未満

厚生年金・各種共済組合の加入者である第2号被保険者に扶養されている配偶者。

※ただし、届け出が必要です。



卒業してから保険料を納め始めても、60歳になったとき満額の老齢基礎年金は受けられません。また、在学中に万が一、けがや病気で障害基礎年金が受けられない、といったことをなくするためです。

●詳しくは、西原町役場国民健康保険課国民年金係 ☎ 945-4791 まで。

平成9年度西原町住民健康診断のお知らせ

【目的】

健康診断は、がん、脳卒中、心臓病など生活習慣病を予防するために実施します。年一回は健康診断を受けるようにしましょう。

【対象】

16才以上で、学校、職場で健診を受ける機会のない町民。

【注意事項】

※検査当日は、通知ハカキ、健康手帳を持ってきて下さい。（通知がなくても受診できます。）

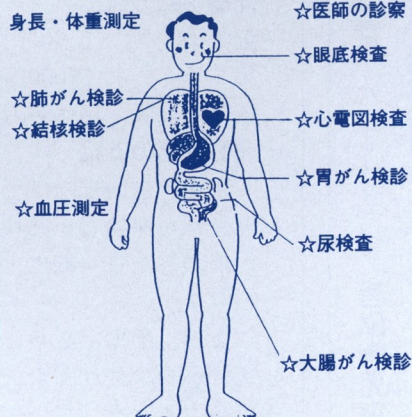
※胃がん検診を受ける方、検査前日は夕食を早めに軽くとり、当日の朝は、食物、水、コーヒー、ガム、タバコなどは絶対にとらないようにして下さい。

※7月27日（日）の健診を希望する方は保健衛生課まで申し込んでください。

※原則として一般健診は無料ですが、40歳未満で眼底、心電図検査、医師の診察を受ける方はその項目のみ有料です。

西原町役場 保健衛生課
☎945-5013（内線161～164）

健康診断の内容



☆血液検査

（ヘモグロビンA1C…今年より医師の指示者及び血糖基準値によるもの）

※痛風検査（尿酸）※JAサンライズ・JA共済連が、料金を負担いたします。

【平成9年度住民健診日程】

月 日	場 所	月 日	場 所
5 / 19(月)	小 橋 川 公 民 館 (内間含む)	6 / 18(水)	桃 原 公 民 館 (池田含む)
5 / 23(金)	津 花 波 公 民 館 (西原台団地含む)	6 / 25(水)	内間団地自治会事務所 (内間団地)
5 / 26(月)	我 謝 公 民 館 (我謝)	6 / 27(金)	嘉 手 苺 公 民 館 (掛保久含む)
5 / 28(水)	与 那 城 公 民 館 (与那城)	6 / 30(月)	幸 地 公 民 館 (県営坂田高層住宅含む)
5 / 30(金)	小 那 覇 公 民 館 (小那覇)	7 / 2(水)	幸 地 高 層 住 宅 集 会 所 (幸地ハイツ含む)
6 / 2(月)	兼 久 公 民 館 (兼久)	7 / 4(金)	坂田自治会事務所 (坂田ハイツ)
6 / 4(水)	兼 久 公 民 館 (平園・美咲)	7 / 7(月)	小波津集落センター (小波津)
6 / 6(金)	棚 原 公 民 館 (棚原)	7 / 11(金)	小波津集落センター (呉屋・県営西原団地)
6 / 9(月)	棚原公民館(徳佐田・森川・千原・上原)	7 / 14(月)	翁 長 公 民 館 (翁長)
6 / 11(水)	小波津団地自治会事務所 (小波津団地)	7 / 27(日)	西原町中央公民館 (もれ者)
6 / 16(月)	安 室 公 民 館 (西原ハイツ含む)	受付：9:00～10:00	

平成9年度 一日人間ドックの申し込みについて

目 的

人間ドックは、初期の病気を発見するための全身の精密検査です。
病気は、急性と慢性の病気がありますが、人間ドックは、慢性の病気をまだ自覚症状がでないうちに発見しようとするのがねらいです。高血圧、糖尿病、心臓病、ガンなどの生活習慣病は、慢性の病気で症状が現われるまでに長い年月を要します。
ですからこの機会に若いつもりの、健康なつもりのあなた…一日人間ドックを受けてみませんか！

対象者

★30歳以上の西原町民。(昭和43年3月31日以前に生まれた方)

1. 年齢は、平成10年3月31日現在の満年齢でとらえます。
2. 職場で定期健康診断などがある方は、対象外です。

料 金

25,700円(町負担 15,400円)
(個人負担 10,300円)(消費税込み)

婦人科検診(希望者は別途料金)

子宮ガン・・・2,575円

乳ガン・・・1,545円

指定検診機関

ハートライフ病院 ☎ 895-3255

アドベンチストメディカルセンター ☎ 946-2833

受付期間

平成9年5月15日(木)～5月16日(金)

受診期間

平成9年6月2日(月)～7月31日(木)まで

{土曜日(アドベンチストメディカルセンター)、日曜日・祝祭日は除く}

受付窓口

西原町役場保健衛生課 ☎ 945-5013

※但し定員(540名)に達しだい締め切ります。

※人間ドックを受ける方は、住民健診は受けられません。

※国民健康保険課と保健衛生課同時実施しますので、国民健康保健課の単独事業は行いません。

知っていますか？

沖縄県の最低賃金

沖縄県内の使用者は、この最低賃金額より低い賃金で労働者を使用することはできません。

(1) 地域別最低賃金

最低賃金の件名	最低賃金額	効力発生日月
沖縄県最低賃金(地域別最低賃金)	日額 4,521円 時間額 556円	平成8年9月30日

(2) 産業別最低賃金

最低賃金の件名	最低賃金額	効力発生日月
畜産食料品製造業	日額 4,826円 時間額 603円	平成8年12月12日
糖類製造業	日額 4,888円 時間額 610円	平成8年12月13日
清涼飲料・酒類製造業	日額 4,834円 時間額 604円	平成8年12月8日
新 聞 業	日額 5,132円 時間額 641円	平成8年12月19日
各種商品小売業	日額 4,744円 時間額 593円	平成8年12月7日
自動車(新車)小売業(新設)	日額 4,740円 時間額 592円	平成8年12月18日
自動車小売業(凍結)	日額 4,630円 時間額 579円	平成7年12月6日

お問い合わせ先 沖縄労働基準局・労働基準監督署

☎(098)868-3421

西原町障害者計画策定委員 を募集します!!

町では、障害者の自立と社会参加を促進するための条件整備を推進し、障害者の福祉の向上、障害者にやさしい総合的な「福祉のまちづくり」をめざし、平成9年度中に西原町障害者計画の策定を予定しております。

そこで町では、この計画を策定するにあたり障害者福祉等に関心のある一般町民を対象に策定委員を募集します。

募集人員 2名(男女各1名ずつ)

応募方法 所定の応募用紙に記入の上、福祉課まで提出(郵送可)して下さい。

※応募用紙は福祉課にて配布。

※応募者多数の場合は選考とします。

募集締切 平成9年5月23日(金)午後5時まで

決定通知 厳選なる審査の上、本人に通知致します。

詳しくは、西原町役場福祉課 ☎(098)945-5311までお問い合わせください。

【検査内容】

血液型	A B O式、Rh式
身体測定	身長、体重、肥満度
感覚器の検査	視力、聴力
呼吸器の検査	胸部X線、聴打診、肺機能検査(努力性肺活量・1秒率・肺活量)、喀痰
循環器の検査	血圧、心電図、眼底、X線心陰影、聴打診、総コレステロール、中性脂肪HDLコレステロール
消化器の検査	食道、胃、十二指腸X線、胆のう(超音波断層)、糞便(寄生虫・潜血)
腎臓の検査	尿検査(蛋白、潜血、PT、比重、沈渣)、BUN、クレアチニン
肝機能の検査	GOP、GPT、r-GTP、ALP、総蛋白、アルブミン、ZTT、総ビリルビン、HBs抗原・抗体、LDH
糖尿病の検査	空腹時血糖、尿糖、ヘモグロビンA1C
脾臓の検査	アミラーゼ
血液一般検査	血色素量、赤血球容積、赤血球量、白血球数、赤沈、血液像
リウマチ因子	RA
痛風検査	尿酸
総合判定	診察、説明、指導

5月(MAY.) 行事・祭事予定

- 2日(金) ○在宅介護支援センター守礼の里「E型デイ・サービス開所式」(13:00、守礼の里)
- 3日(土) ○憲法記念日(公休日)
- 5日(月) ○こどもの日(公休日)
- 7日(水) ○ベビースクール(3カ月～5カ月児(第1・2子)、13:30、町中央公民館、12日)
- 8日(木) ○3歳児健診(H6.1.11～H6.2.7生まれ、13:30～14:15、町社会福祉センター)
- 9日(金) ○母親学級(初妊婦、13:30、町社会福祉センター、16日、23日、30日)
- 11日(日) ○日本脳炎(幼児(追加)、9:00～10:45、町中央公民館、25日)
- 15日(木) ○1歳半健診(H7.10.13～H7.11.15生まれ、13:30～14:15、町中央公民館)
- 18日(日) ○乳児一般健診(H8.12.6～H9.2.18生まれ、H8.7.6～H9.9.18生まれ、9:00～10:15、13:00～14:15、町社会福祉センター)
- 19日(月) ○住民健診(16歳以上で、学校・職場で健診をうけていない町民、各字公民館、23日、26日、28日、30日)
- 21日(水) ○春の行政相談所開設(10:00～16:00、町役場2階第2会議室)
- 22日(木) ○ポリオ(3カ月～7歳半、13:00～13:45、町中央公民館、29日)
- 30日(金) ○第8回西原町農家の集い(15:00、町中央公民館ホール)

6月(JUN.) 行事・祭事予定

- 1日(日) ○平成9年商業統計調査(卸売・小売業)
- 2日(月) ○住民健診(16歳以上で、学校・職場で健診をうけていない町民、各字公民館、4日、6日、9日、11日、16日、18日、25日、27日、30日)
- 8日(日) ○第17回町民テニス選手権大会(9:00、南西石油テニスコート。予備日15日)
- 12日(木) ○3歳児健診(H6.2.8～H6.3.12生まれ、13:30～14:15、町社会福祉センター)
- 19日(木) ○1歳半健診(H7.11.16～H7.12.19生まれ、13:30～14:15、町中央公民館)
- 23日(月) ○慰霊の日(公休日)
映画上映会『ガマ』(10:00～12:00、16:00～18:00、町中央公民館ホール)
平和コンサート'97(18:30、町中央公民館ホール)

※(都合により日程の変更もあります。おでかけの際は、ご確認を。)

卸売・小売業を
営むみなさん

平成9年商業統計調査(卸売・小売業)
に御協力を!

商業統計調査は、商業の実態を明らかにすることを目的とした、商業の国勢調査ともいわれるものです。

この調査結果は、国や県・市町村における商業の育成、流通機構の近代化などの施策を進めるうえで重要な基礎資料となるだけでなく、個々の商店が経営指針を作る際にも役立つなど、多方面で広く活用されます。

調査票の内容については、統計作成の目的以外には決して使用いたしませんので、調査員が貴商店を訪問の際にはぜひご協力下さるようお願いいたします。

調査期日/平成9年6月1日

調査対象/全国の卸売・小売業を営むすべての商店

調査事項/従業員数、年間商品販売額など商店に関する基本的なこと。

調査方法/調査員が直接商店を訪問・調査票を配布し、6月1日現在の状況を記入していただき、後日回収します。

お問合せ/県企画開発部統計課 ☎098-866-2050

西原町役場企画財政課 ☎098-945-4533(内211)

5月は赤十字社員増強運動月間
“あなたの善意を赤十字へ”

赤十字の社員というのは、年額500円以上を赤十字に納めていただくことにより社員になります。納入については5月の月間中に事務担任者又は班長等が各家庭を訪問し、ご協力いただくことになっておりますのでよろしくお願い致します。

西原町役場 福祉課 電話 945-5311(内線121)

西原町給水工事指定店認可事業所

店 舗 名	代表者名	店 舗 所 在 地	電話番号
新川 設 備 工 業	新川 尚志	西原町字与那城302-9	945-6748
泉 設 備	泉川 寛善	西原町字我謝241-2	945-7007
(有)サンユウ設備	大城 秀三	西原町字小那覇131	945-0985
大成設備工業(株)	浜比嘉淑子	西原町字掛保久77	945-3797
(有)西仲建設工業	名嘉 治夫	西原町字小橋川209-14	945-2602
(有)日向工業	宜野座清徳	西原町字呉屋144	945-1006
比 嘉 工 業 (株)	比嘉 広明	西原町字小那覇903	945-4620
比 嘉 設 備	比嘉 又男	西原町字翁長680-1	945-5007
(株)丸光水道設備	上里 光輝	西原町字小橋川164-1	945-0713
(株)嶺 設 備	与那嶺幸栄	西原町字翁長522-3	945-4603
与 那 嶺 工 業	与那嶺正吉	西原町字幸地744	946-9718
(合資)琉建工業	渡口彦八郎	西原町字小那覇1064	946-2944
(株)丸 産 業	石川 丈浩	西原町字翁長556-10	946-7100
(有)上 幸 建 設	上原 幸男	西原町字呉屋102-2	946-2069
(有)水基施工企画	大城 盛光	西原町字棚原171-1	945-8620

認可期間：平成9年4月1日～平成11年3月31日まで

危険物取扱者試験

試験 日 時：平成9年6月22日(日)午前10時開始

試験 種類：甲種・乙種第1～6類・丙種

試験 会場：南部農林高等学校・沖縄国際大学・北部農林高等学校
宮古工業高等学校・八重山農林高等学校

願書受付期間：平成9年5月12日(月)～5月16日(金)

願書配置先：各消防本部・宮古、八重山支庁産業振興課
消防試験研究センター

受付 方法：試験センターへ郵送又は直接窓口へ持参

受付 場所：(助消防試験研究センター沖縄県支部
及びお問い合わせ 那覇市旭町14番地 自治会館5階
☎ 098-867-5332

平成9年工業統計調査の
広報用ポスターの公募について

応募期間：平成9年4月21日～6月16日

応募 先：〒100 東京都千代田区露ヶ関1丁目3番1号

通商産業大臣官房調査統計部

工業統計課

問い合わせ先：

県企画開発部統計課 ☎ 866-2050

西原町役場企画財政課統計係 ☎ 945-4533(内211)

寄付・香典返し

(ありがとうございました)

▽字小橋川一番地の五、西原町商工会青年部(安座間喜彦部長)が、チャリティー・ゴルフ大会の収益金として町人材育成会へ十万円。

▽字小橋川一番地の五、西原町商工会(呉屋定子会長)が、チャリティー・グラウンド・ゴルフ大会収益金として町社会福祉協議会へ二十万円。

▽字幸地一四六番地の一、県営坂田高層住宅自治会が一般寄付として町社会福祉協議会へ五千七百元。

▽字上原百六十八番地、呉屋八重子さんが、八十五歳の生年祝を記念して町社会福祉協議会へ五万円。

▽字嘉手苅八番地、呉屋好信さんが、カジマヤー祝を記念して西原町社会福祉協議会へ五万円。

▽沖縄市胡屋一丁目一番地の一、新里澄子さんが、故夫吉一さんの香典返しとして町社会福祉協議会へ二十五万円。

わたしたちは、緑を豊かにし、美しいまちをつくりましょう。(町民憲章)